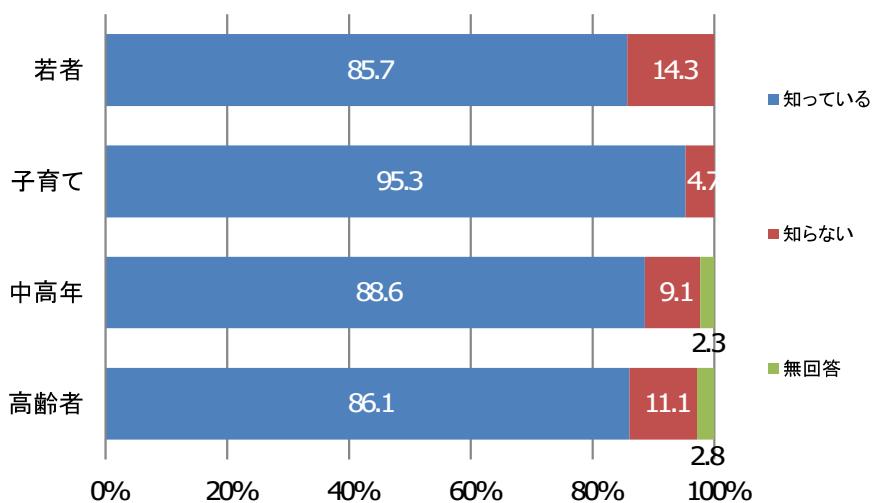
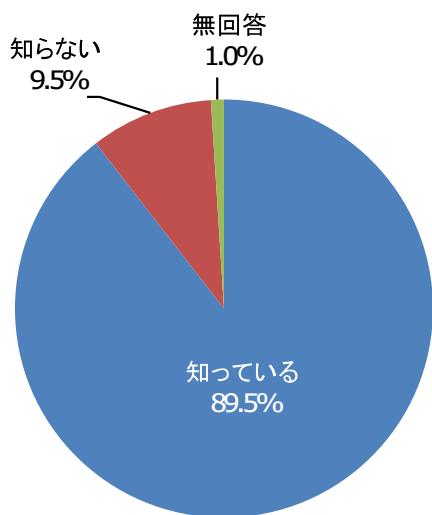


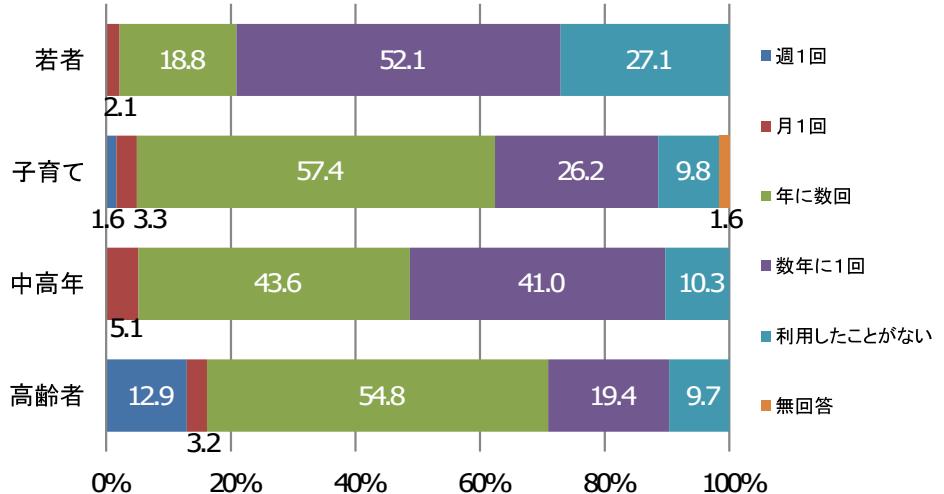
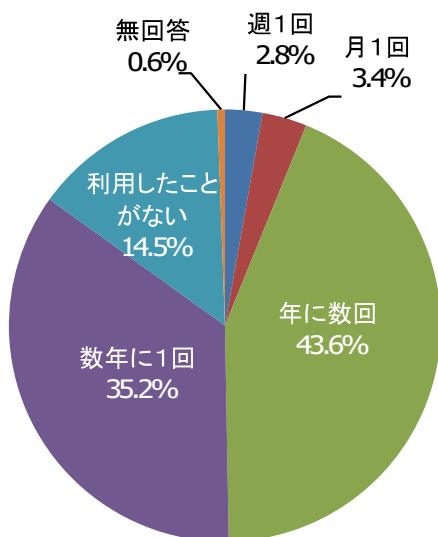
<協働センターについて>

■問1 協働センターの認知度 (n=200)



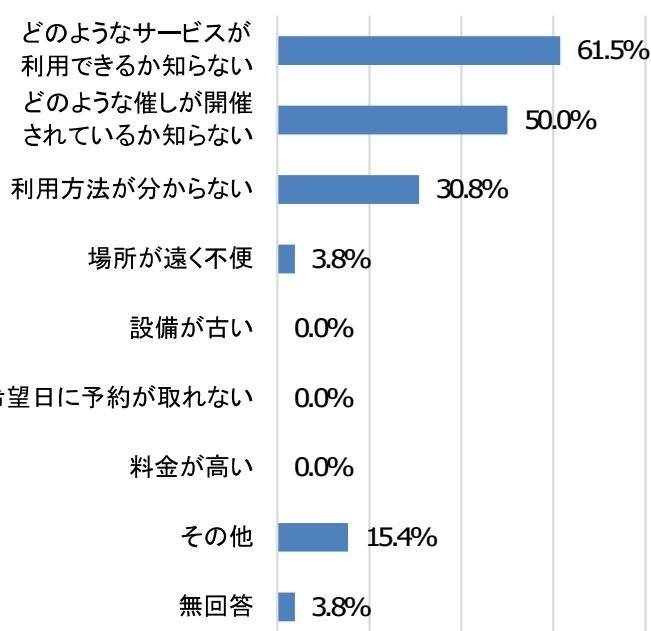
- 協働センターの認知度については、約9割が「知っている」と回答しています。
- 世代別にみると、若者・中高年・高齢者の約9割、子育ての約10割が「知っている」と回答しています。

■問2 協働センターの利用頻度 (n=179) (問1で「1 知っている」と回答した方)



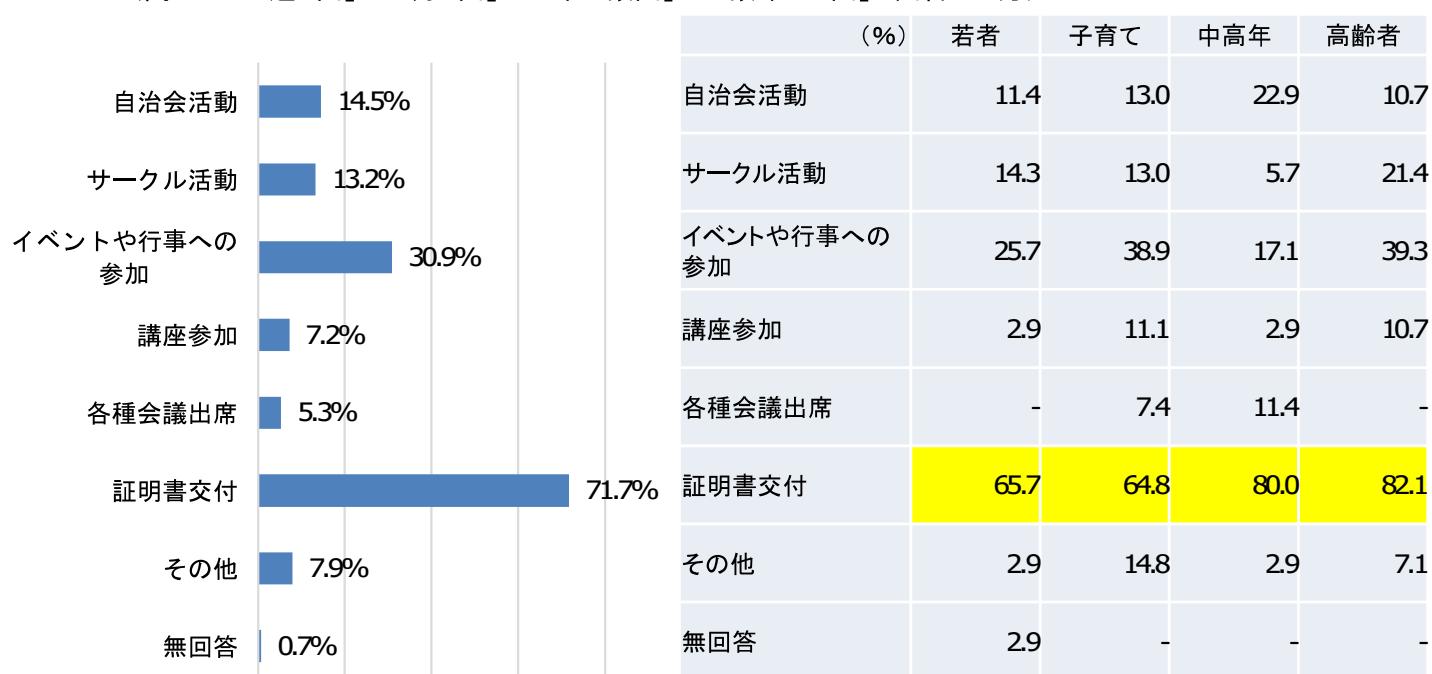
- 協働センターの利用頻度については、「年に数回」が約4割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者では「数年に1回」が、子育て・中高年・高齢者では「年に数回」が最も多い回答となっています。

■問3 協働センターを利用したことがない理由 (n=26 複数回答) (問2で「5 利用したことがない」と回答した方)



■ 協働センターを利用したことがない理由については、「どのようなサービスが利用できるか知らない」が約6割と最も多い回答となっています。

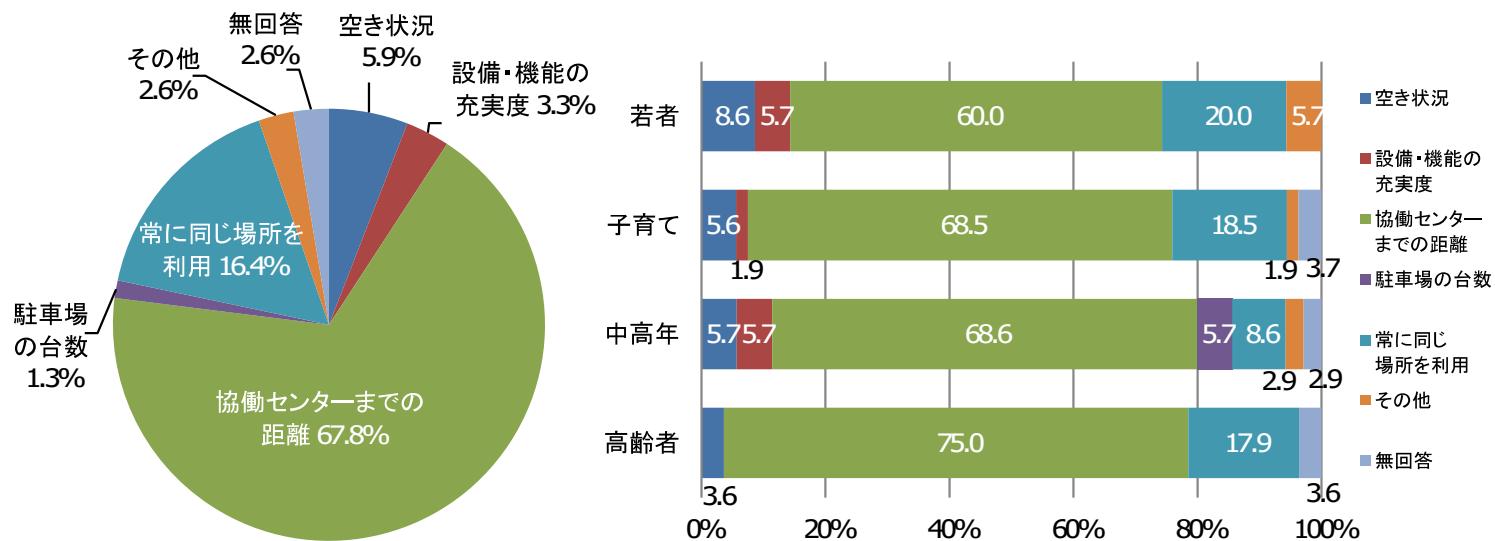
■問4 協働センターの利用目的 (n=152 複数回答) (問2で「1 週1回」「2 月1回」「3 年に数回」「4 数年に1回」と回答した方)



■ 協働センターの利用目的については、「証明書交付」が約7割と最も多い回答となっています。
■ 世代別にみても、全ての世代で「証明書交付」が最も多い回答となっています。

■問5 利用する協働センターの場所を選ぶ理由(決め手) (n=152)

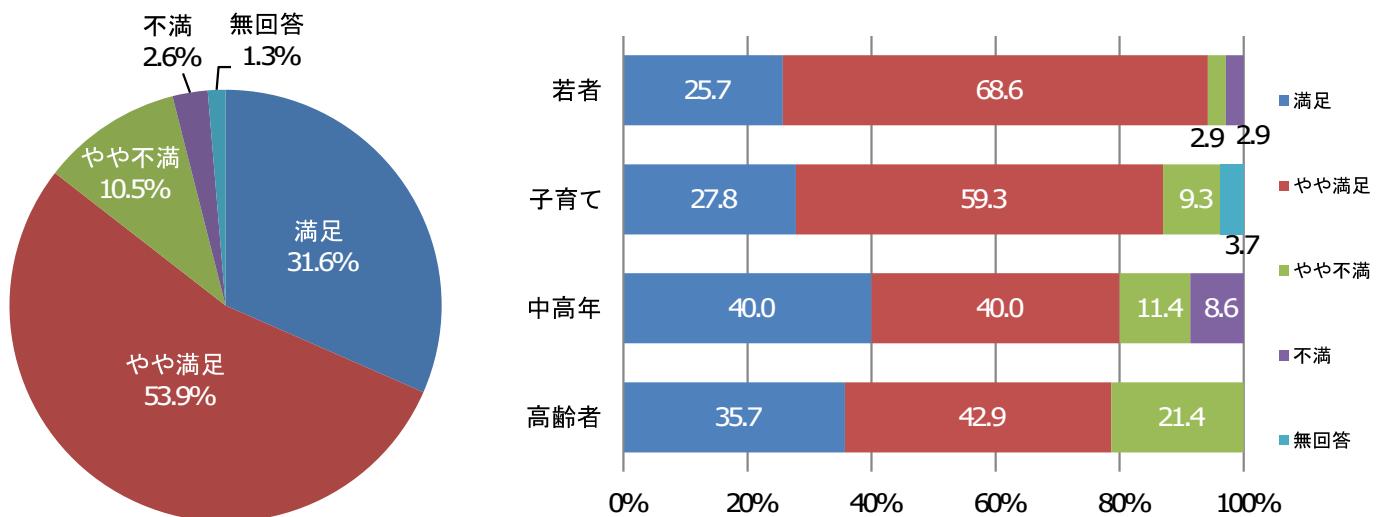
(問2で「1 週1回」「2 月1回」「3 年に数回」「4 数年に1回」と回答した方)



- 利用する協働センターの場所を選ぶ理由(決め手)については、「協働センターまでの距離」が約7割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「協働センターまでの距離」が最も多い回答となっています。

■問6 協働センターでのサービスの満足度 (n=152)

(問2で「1 週1回」「2 月1回」「3 年に数回」「4 数年に1回」と回答した方)



- 協働センターでのサービスの満足度については、『満足』(「満足」と「やや満足」の合計)が約9割となっています。
- 世代別にみると、若い世代ほど『満足』の回答が多くなっています。

<満足・やや満足>

- 施設について
 - ・きれいに清掃されている。

■職員について

- ・職員の応対が親切、丁寧である。
- ・職員の対応が早く、待ち時間が短い。

■その他

- ・自宅から近いので、利用しやすい。
- ・区役所などに行く手間が省ける。
- ・いろいろな講座や催しが開催されている。
- ・相談しやすい雰囲気がある。

<やや不満・不満>

- 施設について
 - ・駐車場が狭い。
 - ・施設が古い。暗い。
 - ・空き状況によっては予約が取れない。

■その他

- ・交通のアクセスが悪い。
- ・土日、祝日に証明書発行や届け出ができるない。
- ・講座などは、曜日や時間が限られていて、参加できない。

■問7 協働センターに関する情報の入手手段 (n=179 複数回答)

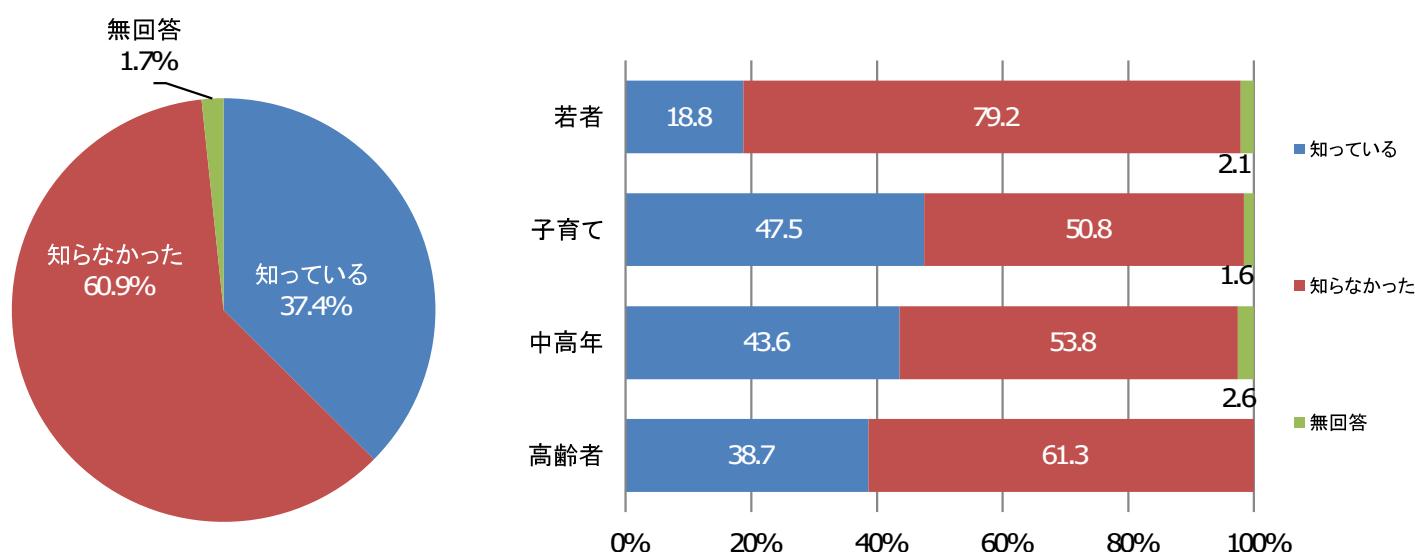
(問1で「1 知っている」と回答した方)

	(%)	若者	子育て	中高年	高齢者
協働センターだより	24.0%	協働センターだより	10.4	21.3	23.1
広報はままつ	49.7%	広報はままつ	20.8	52.5	56.4
市公式ホームページ	10.1%	市公式ホームページ	18.8	6.6	10.3
SNS	0.6%	SNS	2.1	-	-
友人・知人の案内	6.7%	友人・知人の案内	8.3	4.9	7.7
その他	5.0%	その他	-	8.2	5.1
情報は得ていない	30.2%	情報は得ていない	47.9	29.5	30.8
無回答	2.2%	無回答	4.2	3.3	-

- 協働センターに関する情報の入手手段については、「広報はままつ」が約5割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、子育て・中高年・高齢者では「広報はままつ」が、若者では「情報は得ていない」が最も多い回答となっています。

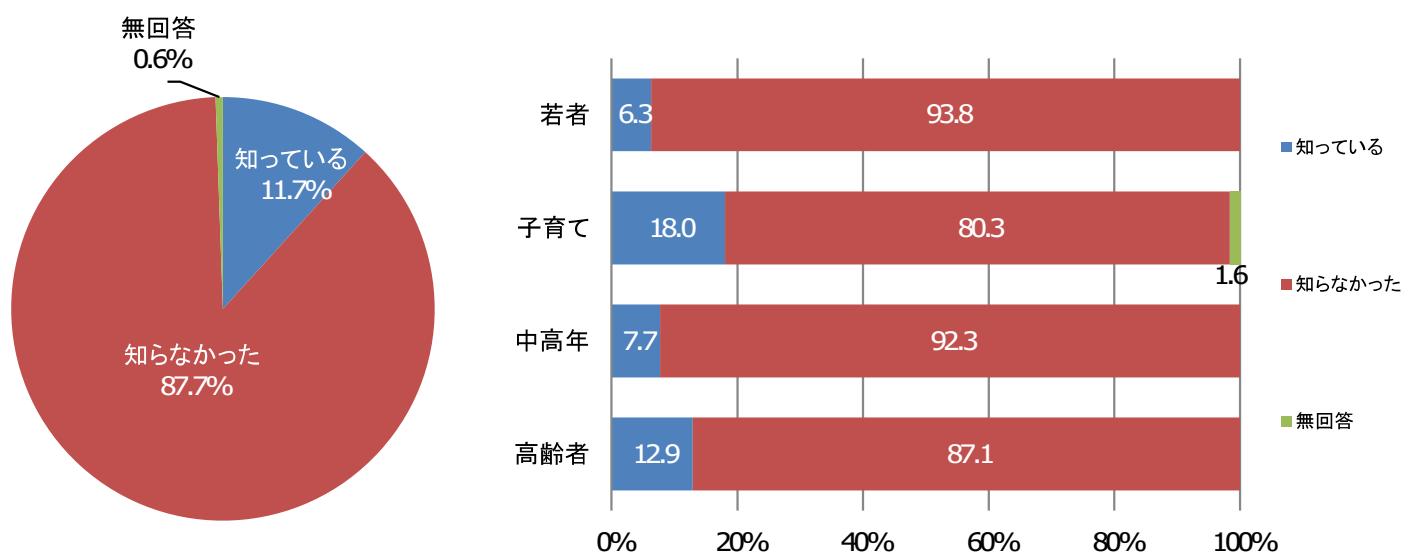
■問8 協働センターで地域づくりに関する相談対応やサポートを行っていることの認知度 (n=179)

(問1で「1 知っている」と回答した方)



- 協働センターで地域づくりに関する相談対応やサポートを行っていることの認知度については、「知っている」が約4割となっています。
- 世代別にみると、若者の約2割、子育ての約5割、中高年・高齢者の約4割が「知っている」と回答しています。

■問9 コミュニティ担当職員の認知度 (n=179) (問1で「1 知っている」と回答した方)



- コミュニティ担当職員の認知度については、「知っている」が約1割となっています。
- 世代別にみると、若者・中高年・高齢者の約1割、子育ての約2割が「知っている」と回答しています。

■問10 協働センターの利用促進のために必要なこと (n=200 3つまで)

	(%)	若者	子育て	中高年	高齢者
サービスや催しの周知	59.0%	62.5	50.0	54.5	75.0
コミュニティ担当職員の役割の周知	28.5%	14.3	26.6	29.5	52.8
地域づくりに関する相談対応やサポートの充実	25.0%	17.9	21.9	27.3	38.9
講座のメニューを増やす	21.0%	16.1	20.3	15.9	36.1
できる手続きを増やす	35.0%	32.1	42.2	43.2	16.7
貸し部屋の種類を増やす	3.5%	7.1	4.7	-	-
図書コーナーの充実	15.0%	12.5	17.2	9.1	22.2
駐車場を広げる	13.0%	16.1	15.6	6.8	11.1
インターネットなど通信環境の充実	19.5%	28.6	23.4	13.6	5.6
特になし、現在のサービスで十分	9.0%	5.4	10.9	15.9	2.8

- 協働センターの利用促進のために必要なことについては、「サービスや催しの周知」が約6割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「サービスや催しの周知」が最も多い回答となっています。